	組・番号・名前は両面に必ず記入して下さい。	
	動物の体のつくりとはたらき(1)	番 名前 化多元 合計 ×間
	本 −消化と吸収,呼吸 ************************************	E用語 /100 0 /100 を違え
	1 だ液のはたらき 実験 □数科書 p.114 ~ 119	要用語 /100 0 /100 へをかこうに う。題 5点×11 /55
	図のように,試験管 ア,イ に同量のデンプン溶液 うすめただ液 水	5点×11 /55 「
	を入れ,アにはうすめただ液を,イには同量の水を ア	1
	入れ、 36 Cくらいの水に 10 分間入れた。次に、 \mathbf{P} 、 の水 の水	(1)
	イ の液をそれぞれ 2 本の試験管に分け、A ~ D と した。① A, B にはヨウ素液を加えた。② C, D	24/12/13
	にはベネジクト液を加え、ある操作を行った。 溶液	
	☆ (1) 食物に含まれる養分で、①主に生きていくため ヨウ素液 ベネジクト液 A B C D	(2) A
	に必要なエネルギー源として使われるもの(2	B有军役事是
	を、次の[]からそれぞれ選びなさい。	(3) C市子多色(56)是33.
f	[炭水化物 タンパク質 脂肪] アーイ アーイ からららら	(4) 'Shore
	(2) 実験で行った、下線部②のある操作とは何か。	(4), 10 10
	(3) 下線部①の B, 下線部②の C で変化が見られた。それぞれどのような変化 か書きなさい。	(5)
	★(4) 実験から、だ液はデンプンを分解することがわかる。このように、食物の養	(6) 10
	分を吸収されやすい形に変化させる過程を何というか。	(7) 3 16 Th
	◆(5) 食物の養分を体にとり入れるためのはたらきをしている部分を何というか。	
4	★(6) 食物の通り道である口から肛門までのひとつながりの管を何というか。 ★(7) (6)の途中で出される、食物を分解する液を何というか。	(8)
	★(8) (7)に含まれ、食物の養分を分解するはたらきをもつ物質を何と いうか 。 5	
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	 消化された食物のゆくえ	5点×5 /25
	図は、ヒトの小腸の壁のひだにあるつくりを拡大して 表したものである。	(1)
	(1) a の突起を何というか。	
	(2) aからとり入れられて毛細血管に入る物質を次の	(2)
	[] から2つ選びなさい。 「 脂肪酸 アミノ酸 ブドウ糖 モノグリセリド] 血管	
	[脂肪酸 アミノ酸 ブドウ糖 モノグリセリド] 血管 血管 (3) (2)のように、消化された養分が体内にとり入れられることを何というか。	(3)
	(4) 毛細血管からとり入れられた養分は、血液とともにまずどの器官に運ばれるか。	(4)
	3 呼吸 □数科書 p.124 ~ 125	
	一野収	
	その一部の拡大図である。 「A」 毛細血管 BB	3 5点×4 /20
	★(1) 気管が左右に分かれて枝	A
	分かれした A, A の先端	(1) B
	にあるうすい膜の袋 B を それぞれ何というか。	
	(2) 図中の矢印 a, b は, 毛細血管を流れる血液と B の中の空気の間で交換され	(2) a
	る物質を表す。a, b はそれぞれ何か。	b
		学習の達成理科 2 大 19

□ 1421 24 102 _{理科因 2年 □教科書 p.114~125 標準実施時間15分}			
発 動物の体のつくりとはたらき(1) 動物の体のつくりとはたらき(1) 指定語あり	The same of the sa		
1 図 1 は、ヒトの消化のしくみを模式的に表したものである。図 2 は、食物が消化によって細かく分解されたことを確かめるために行った実験である。 実験 ペトリ皿に入れたデンプンとブドウ糖の混合液の上にセロハンを敷き、その上から静かに水を入れた。約 10 分後、セロハンの上にある液を 2 本の試験管 A、Bに入れ、ブドウ糖の混合液を加え、Bにはベネジクト液を加えて加熱し、色の変化を見た。 ※セロハンには小さな穴が多数ある。 (1) 図 1 で、①消化液 P、Q はそれぞれ何か。②物質 X は何か。2 つ書きなさい。 (2) 消化された物質は器官 a から吸収される。器官 a は何か。 (3) 実験で、2 本の試験管 A、B の色はどのように変化したか、それぞれ書きなさい。	1 5点×8 /40 P / 1		
さい。 (4) 実験から,次のア〜ウを大きいものから順に並べ,記号で書きなさい。 ア セロハンの穴 イ デンプンの分子 ウ ブドウ糖の分子	2 (2)②, (4), (5) 10点×3 他 5点×6 /60		
2 思考力 を高めよう! ペット ボトルを用いてヒ ボトルトの肺のモデル装置をつくり、風船 B (底に 風船 A つけた風船)を下に引いたり戻したりして、 風船 B	(1) ②		
呼吸運動について調べた。 (1) 図の①ペットボトル、②風船 A (ペットボトルの中の風船)、③風船 B は、それぞれヒトの体のどの部分に当たるか。次から選びなさい。 「良す」 「引く」	(a)		
[気管 肺 肋骨 横隔膜 胸の筋肉] (2) 次の会話文は、実験を行った生徒たちの会話の一部である。			
拓さん:風船Bを下に引いたら、風船Aは ② よ。どういうことか教えて。	(3)		
航さん: 風船 B を下に引くと、ペットボトル内の体積が (b) なるよね。そうすると、ペットボトルの口を通って P そうだよ。 拓さん: なるほど。だから風船 A が (a) んだね。	(4) 多くのエネルギーを細胞 でとり出すために,		
① ② 。	(5)		
20 大 学習の達成理科 2	-		